

製品名: BTNL3 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe21217**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG,Kappa
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.2mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	PBS、50%グリセロール、0.05%プロクリン 300、0.05%保護タンパク質
精製	プロテイン A

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,FC 1:100-1:300
分子量	Calculated MW::Observed MW:51kD

抗原情報

遺伝子名	BTNL3;BTNLR
別名	BTNL3;BTNLR;COLF4100;UNQ744/PRO1472;Butyrophilin-like protein 3 ;Butyrophilin-like receptor;
遺伝子 ID	10917.0
SwissProt ID	Q6UXE8
免疫原	ヒト BTNL3 の合成ペプチド

背景

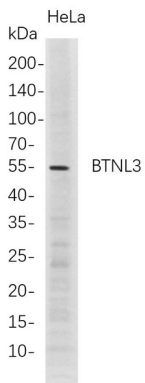
細胞局在: 膜; I型膜貫通型タンパク質。シグナル伝達受容体への結合活性を有すると予測される。T細胞受容体シグナル伝達経路お

よびサイトカイン産生の調節に関与すると予測される。膜に局在すると予測される。細胞膜の外側で活性を示すと予測される。
[Alliance of Genome Resources 提供、2025年2月]

研究分野

-

画像データ



HeLa 細胞全細胞ライセートのウェスタンブロット解析では、4~20% SDS-PAGE で分離し、メンブレンを抗 BTNL3 ウサギモノクローナル抗体でブロッティングした。抗体の検出には、HRP 標識ヤギ抗ウサギ IgG(H + L)抗体を用いた。